

数学

1 学年：週 2 時間 2 学年：週 1.5 時間 3 学年：週 1.5 時間

■目標

- 1 社会生活で必要となるであろう数学的題材を内容に取り上げ、将来に渡って活用できる知識と態度を身につけます。
- 2 数学的活動をとおして、数量や図形などに関する基礎的な概念や原理・法則についての知識を得、数学的な表現や処理の仕方を取得します。

■学習内容

＜数と計算＞	数の概念についての基礎的な知識を身につけ、生活に必要な数量の処理や計算について学びます。 【具体的な内容】 数の概念、呼称、四則演算、割合、小数と分数、単位量あたりの計算、比例、電卓検定問題
＜量と測定＞	長さ・重さ・量などの単位の理解と、適切な測定機器の選択、正確な測定を学びます。 【具体的な内容】 長さ、重さ、温度、容積、面積
＜図形・数量関係＞	平面や立体の図形の種類や構成要素についての知識と、分度器やコンパスの使い方、作図について学びます。 表やグラフの種類と読み取り方、データの表やグラフ化について学びます。 【具体的な内容】 図形の構成要素、角度と分度器、見取り図と展開図、表とグラフ
＜実務＞	生活に必要な金銭を処理する能力を養い、金銭を管理する方法について学びます。 時間と時刻、暦の関係を理解して計算したり、時刻表から待ち時間や予定などの活用について学びます。 【具体的な内容】 金銭の種類と等価関係、小遣い帳と家計簿、報酬と給与明細、計画的な預貯金、販売価格と原材料費、単位の変換と24時制、時間と時刻の計算、時刻表と運賃表、暦

■使用教科書

くらしに役立つ数学

■評価の方法

出席状況 準備片付け 授業態度 質疑応答 ノートテイク テスト 課題提出 技能 (他)

■生徒へのメッセージ

社会に役立つ「数学」を学習します。
「できる」「できない」ではなく、「何でもやってみる」ことを評価します。上手くいかなくて悩んだだけ成長します。
生活のあちこちにある「数」と仲良くして、卒業後の生活はもちろん、今すぐに使える「数学」を知って、どんどんチャレンジしてみましょう。
(担当 千葉久良 莖田栄知)